ELECTRONIC STILL CAMERA AND ITS CONTROL METHOD

Publication number: JP8032847 (A)

Publication date: 1996-02-02

Inventor(s): UENO HITOSHI: YAMAMOTO MASANAGA +

Applicant(s): FUJI PHOTO FILM CO LTD +

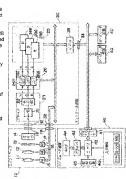
Classification:

- international: H04N5/225; H04N5/225; (IPC1-7): H04N5/225

- European: Application number: JP19940182991 19940713 Priority number(s): JP19940182991 19940713

Abstract of JP 8032847 (A)

PURPOSE:To record only required image data on a recording medium. CONSTITUTION: When an object is picked up by a camera head 10, image data representing an object image are stored in a frame memory 28 of a controller 20. The frame memory 28 stores image data by plural frames. When the limited mode is set and no idle memory area is in existence in the frame memory 28, the image pickup is inhibited. When the endless mode is set, the oldest image data having been stored in the frame memory 28 are deleted and new image data are stored in a memory area where the deleted image data had been stored. Interleaved image data of the frame memory 28 are read and plural frames of reduced image is displayed on a monitor display device 44 of a computer 40. A desired image is selected among the displayed reduced image and image data representing the selected image are read from the frame memory 28 and given to the computer 40 and recorded on a recording medium by a recorder 45.



Data supplied from the espacenet database - Worldwide

1 of 1 1/27/2010 4:28 PM

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-32847

(43)公開日 平成8年(1996)2月2日

(51) Int.Cl. ⁶	藏別記号 庁内整理番号	FΙ	技術表示箇所
H 0 4 N 5/225	F		

審査請求 未請求 請求項の数20 FD (全 22 E

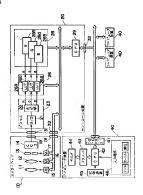
		著堂爾求	木帽沢 南沢頃の数20 FD (全	22 貝)
(21)出願番号	特顧平6-182991	(71)出職人	000005201 富士写真フイルム株式会社	
(22) 出顧日	平成6年(1994)7月13日		神奈川県南足柄市中沼210番地	
		(72)発明者	上野 仁志	
			埼玉県朝霞市泉水三丁目11番46号	富士写
			真フイルム株式会社内	
		(72)発明者	山本 昌永	
			埼玉県朝霞市泉水三丁目11番46号	富士写
			真フイルム株式会社内	
		(74)代理人	弁理士 牛久 健司	

(54) 【空明の名称】 電子スチル・カメラおよびその制御方法

(57)【要約】

【目的】 必要な画像データのみを記録媒体に記録する。

【構成】 カメラ・ヘッド10によって被写体が撮影され ると被写体像を表わす画像データが、コントロール装置 28のフレーム・メモリ28に記憶される。フレーム・メモ リ28は複数駒分の画像データを記憶できる。リミテッド ・モードが設定されているときはフレーム・メモリ28に 空メモリが無くなると撮影は禁止される。エンドレス・ モードが設定されているときは、最も古くフレーム・メ モリ28に記憶された画像データが消去され、消去された 画像データが記憶されているメモリに新たな画像データ が記憶される。フレーム・メモリ28の画像データが間引 いて読出され、コンピュータ装置40のモニタ表示装置44 に複数駒の縮小画像が表示される。表示された縮小画像 のうち所望の画像が選択され、選択された画像を表わす 画像データがフレーム・メモリ28から読出されコンピュ ータ装置40に与えられ、記録装置45によって記録媒体に 記録される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 被写体を撮像し、被写体像を表わす画像 データを出力する撮像手段、上記撮像手段から出力され た複数駒の画像データをあらかじめ定められた順序でか つあらかじめ定められた記憶領域に記憶する記憶手段, エンドレス撮影モードまたはリミテッド撮影モードを設 定するモード設定手段、上記モード設定手段によりエン ドレス撮影モードが設定されているときに、撮影指令に 応答して上記提影手段を用いて被写体を提像し、提像に よって得られた画像データを、上記記憶手段に順次記録 し、上記記憶手段に記憶する領域が無くなったときには 最も古く記憶された画像データを消去し、撮像によって 得られた最も新しい画像データを上記記憶手段に記憶す るエンドレス撮影モード制御手段、上記モード設定手段 によりリミテッド撮影モードが設定されているときに、 提影指令に応答して上記提像手段を用いて被写体を提像 し、摄像によって得られた画像データを、上記記憶手段 に順次記録し、上記記憶手段に記憶する領域が無くなっ たときには上記機像手段による機像を禁止するリミテッ ド提像モード制御手段、および与えられる記録指令に応 答して上記記憶手段に記憶された画像データを読出し、 記録媒体に記録する記録制御手段、を備えた電子スチル ・カメラ。

【請求項2】 上記記憶手段に記憶された画像データに よって表わされる被写体像を表示する表示手段、および 上記表示手段に表示された被写体像を選択する選択手段 を備え、上記記録制御手段が、上記選択手段とより選択 された被写体像を表わす画像データを上記記憶手段から 説出し、記録媒体に記録するものである。請求項1に記 載の電子スチル・カメラ。

【請求項3】 上記記憶手段に記憶された画像データに よって表わされる画像の婚か画像を得る婦か手段を備 え、上記表示手段が、上記領小手段によって縮小された 部小画像を表示するものである、請求項2に記載の電子 スチル・カスラ。

【請求項4】 1駒の撮影ととに露出量を変えて、あら かとめ定められた複数の吻数の被写体を連結機像し、被 写体像を表わす画像データを出力する最像手段。上記最 億手段とから出力された複数駒の画像データを記憶する記 億手段、被写体像における少なくとも一部の別域の明度 を設定するの明度設定手段。上記記憶手段に記憶された画 級定手段により表定される独写体像のうち。上記明域に 対応する別域にもつ被写体像を決定する被写体像決定手 段、および上記被写体像次手手段によりが原をされた被写 後、他像を表わず画像データを上記監婚手段から激出し、記 縁維体に記述する記録手段、を備えた電子スナル・カメ

【請求項5】 上記提像手段における露出量の変化を、 シャッタ速度または絞りの変化により行なうものであ る、請求項4に記載の電子スチル・カメラ。

【請求項61 1 類の撮影ごとにフォーカス・レンズの 位置を変えて、あらかじめ定められた複数の階数の被写 体を確保し、被写体像を表わす画像データを出わする提 像手段、上記提像手段から出力された複数別の画像デー 夕を記憶する記憶手段、記記憶手段に記憶されて画像 デークによって表わされる数字体像のうち、もっちも 魚している被写体像を決定する被写体像決定手段、およ び上記拠写体像決定手段により決定された波写体像を表 わす画像データを上記記憶手段から読出し、記計媒体に 記録する記載手段、を備えた電子スチル・カメラ、

【請求項7】 ズーム・レンズを備え、1 駒の撮影ごと にズー人量を突えてあらかじめ定められた複数の剛敬の 被写体を機能し、被写体能を表わす画像データを出力する る提像手段、上記結像手段から出力される複数卵の画像 データをかて記憶する記憶中段、上記記他手段に記憶 された画像データによって表わされる被写体像を表示する表示手段、上記表示手段、大記表示手段と表示された被写体像の方 形型の大きをもつ被写体像を選択する選択手段。 び上記選択手段により選択された被写体像を表わす画像 データを上記記憶手段から設出し、記述媒体に記述する 記述針段、を備えた衛子スチル・カメラ。

【請求項8】 上記記憶手段に記憶された画像データに よって表わされる画像の輸介画像を得る縮小手段を備 え、上記表示手段が、上記稿小手段によって縮小された 縮小画像を表示するものである。請求項7に記載の電子 スチル・カカラ。

【議邦項 3 1 駒の撮影ごとに収り億を変えることに より露出量を変えて、あらかじめ定められた複数の開致 の被写体を連続開影し、被写体儀を表わす画像データを 出力する基像手段、上記程像手段から出力される複数駒 の画像データを記せった他手段、上記記他手段に記他 まれた画像デークによって表わされる概写体像の分 明度に応じて複数の領域に分ける領域分割手段、被写体 像の明度を設定する明度設定手段、上記記成分割手段に まって分けられた領域のうち、上記明度治算手段に 設定された明度に近い明度をもつ被写体の領域であって 組合かせることにより被写体像を指域する領域を決定さ な可能を実生界とあまります。 な可能を表わす画像データを上記記他手段から読出 し、記述媒体に記述する記述部脚手段、を備えた電子ス チル・カメラ。

【請求明10】 1駒の撮影ごとにフォーカス・レンズ の位置を変えて、あらかとい定められた池敷の扇敷の施 写体を連続撮影し、被写体像を表わず画限データを出力 する能像手段、上記量像手段から出力される複数側の画 億データを記憶する記憶手段、上記型修手段に転か た画像データによって表わざれる被写体像のうち、各画 像ごとと合無頭板と非合流頭域とに分ける弧板が割手 度。上記頭板が再行をは、これがけるれて頭板のうち、 被写体の領域であって組合わせることにより被写体像を 構成する合焦領域を決定する領域決定手段、および上記 領域決定手段により決定された各領域を表わす画像デー タを上記記憶手段から読出し、記録媒体に記録する記録 制御手段、を備えた電子スチル・カメラ。

【請求項11】 エンドレス撮影モードが設定されているときに、撮影指令に応答して減写体を増展し、被写体 像を表わず両限データを得、得られた両限データを、あらかじめ定められた順序でかつあらかじめ近められた順子のを消去し、最像によって得られた最も新しい画像データを記憶し、リミデッド撮影とモードが現を引れているときには、撮影指令に気をして被写体を損像し、被写体像を表わす画像データを、あらかじめ定められた風情でかつあっかどめ近められた配婚原成に能し、最被手令は不可機データを、あらかじめ流かられた風情でかつあた。 無くなったときには被写体の機能を禁止し、記録指令に応答して、記憶された両原データを、高かじめ定められて順行でかつあた。 無くなったときには被写体の機能を禁止し、記録指令に応答して、記憶された両線データを記録媒体に記録する、電子スチルカメラの開始方法。

【請求項12】 記憶された画像データによって表わされる被写体像を表示し、表示された被写体像を選択し、選択された被写体像を選択し、選択された被写体像を表わす画像データを記録媒体に記録する、請求項11に記載の電子スチル・カメラの制御方

【請求項13】 記憶された画像データによって表わされる被写体像の縮小画像を生成し、生成された橋小画像 を表示する、請求項12に記載の電子スチル・カメラの制 倒方法。

【請求項14】 被写体像とおける少なくとも一部の領 級の明度を設定し、1駒の撮影ごとに露出量を変えて、 あらかじめ定められた頻数の微写体を提撥し、被写体像 を表わす画像データを得、得られた複数駒の城写体像の 画像データを記憶し、記憶された画像データによった おされる被写体像のうち設定された明度に近い明度を上 記領域に対応する領域にも一被写体像を決定し、決定さ れた被写体像を表わす画像データを記録媒体に記録す る、電子スチル・カメラの制切方法。

【請求項15】 上記露出量の変化を、シャッタ速度または絞りの変化により行なうものである、請求項14に記載の電子スチル・カメラの制御方法。

【請求項16】 1駒の撮影ごとにフェーカス・レンズ の位置を変えて、あらかじめ定められた複数の吶数の被 写体を振像し、被写体像を表わす面像デークを得、得ら れた複数駒の被写体像の面像データを記憶し、記憶され た面像デークによって表わされる被写体像のうちもっと も合焦している被写体像を決定し、決定された被写体像 を表わう面像データを記録媒体に記針する。電子スチル ルメラの削削方法。

【請求項17】 ズーム・レンズを備えた撮像手段を用い、1駒の振影ごとに上記ズーム・レンズのズーム量を

変えてあらかとめ定められた複数の胸敷の破写体を掛像 し、被写体像を表わす画像データを得、得られた複数別 の被写体像の画像データを記憶し、記憶された画像デー 夕によって表わされる被写体像をすべて表示し、表示さ れた被写体像のうち所望の大きさをもつ被写体像を選択 し、選択された被写体像を表わず画像データを記録媒体 に記録さる、電子な手をル・カメラの種類が走

【請求項18】 記憶された両條データによって表わされる画像の縮小画像を生成し、生成した縮小画像を表示する,請求項17に記載の電子スチル・カメラの制御方法。

【請求項20】 フォーカス・レンズの位置を突えてあ かりとめ定められた複数の騎数の被写体を連続識影し、 被写体像を走わす画像データを記憶し、記憶された画像データ を記憶し、記憶された画像データによって表わされる核 で体像を、合無領域と非合無領域とに分割し、分割され た領域のうち、被写体像の領域であって組合わせること により抜写体像を構成する合無領域を決定し、決定され た各領域を表わす画像データを、記録媒体に記録する。 電子スチル・カメラの制御方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】この発明は、被写体を損傷し被写体像を表 わす画像データを記録媒体に記録する電子スチル・カメ ラおよびその制御方法に関する。

[0002]

[0001]

【背景技術】被写体像を表わず画像データをメモリ・カードに記録するディジタル電子スチル・カメラが現在実 現されている。ディジタル電子スチル・カメラは被写体 を表わす画像データがディジタル・データなのでデータ の加工などが比較的容易にできるという特徴を有してい る。

【0003】ディジタル電子スチル・カメラはその記録 可能枚数が、カメラに装着されるメモリ・カードの容量 に依存し、メモリ・カードの容量によって定まる記録枚 数以上の枚数を記録することはメモリ・カードを取り換 えなければできない。

【0004】またディジタル電子スチル・カメラにおい ては被写体を撮影して得られたすべての画像データがメ モリ・カードに記録されていた。このためメモリ・カー ドに記録された画像データのうち不要な画像データを消 去するには、まず画像データをメモリ・カードから読出 し、読出した画像データによって表わされる被写体像を 表示装置と表示する。表示画像を見て、画像データの要 否か判断され、不要な画像データのみが指去れる。

【0005】さらに連続撮影により、被写体を表わす被写体像を、明るさなどを変えて複数胸得る場合には、 もれた複数胸の被写体像をすべて表示し、表示された被写体像の中から任意の被写体像が関ジ者によって選択される。 選択された被写体像がプリントなどに用いられ

【0006】このように複数駒の被写体像の中の任意の 駒を選択するときは一旦すべての被写体像が表示され、 表示された被写体像の中から任意の駒が選択される。駒 向自動選択はできず、駒の選択も比較的面倒なものであ る。

[0007]

【発明の開示】この発明は、必要な画像データのみを記録媒体に記録できるようにすることを目的とする。

【0008】またこの発明は、複数の被写体像から必要な被写体像を自動的に選択して記録媒体に記録できるようにすることを目的とする。

【0009】第1の発明の電子スチル・カメラは、被写 体を提係し、被写体像を表わす画像データを出力する提 傑手段、上記提像手段から出力された複数駒の画像デー タをあらかじめ定められた順序でかつあらかじめ定めら れた記憶領域に記憶する記憶手段、エンドレス撮影モー ドまたはリミテッド撮影モードを設定するモード設定手 段、上記モード設定手段によりエンドレス撮影モードが 設定されているときに、撮影指令に応答して上記撮影手 段を用いて被写体を提像し、提像によって得られた画像 データを、上記記憶手段に順次記録し、上記記憶手段に 記憶する領域が無くなったときには最も古く記憶された 画像データを消去し、撮像によって得られた最も新しい 画像データを上記記憶手段に記憶するエンドレス撮影モ ード制御手段、上記モード設定手段によりリミテッド撮 影モードが設定されているときに、撮影指令に応答して 上記提像手段を用いて被写体を提像し、提像によって得 られた画像データを、上記記憶手段に順次記録し、上記 記憶手段に記憶する領域が無くなったときには上記撮像 手段による撮像を禁止するリミテッド撮像モード制御手 段、および与えられる記録指令に応答して上記記憶手段 に記憶された画像データを読出し、記録媒体に記録する 記録制御手段を備えていることを特徴とする。

【0010】第1の発明の電子スチル・カメラの制御方法は、エンドレス撮影モードが設定されているときに、 撮影指令に応答して被写体を撮像し、被写体像を表わす 面像データを得、得られた画像データを、あらかじめ定 められた順序でかつあらかじめ定められた記憶領域に記 億し、記憶する頭域が無くなったとちには総も古く記憶を 新しい画像データを消表し、温像によって得られた最も 新しい画像データを記憶し、リミテッド囲影モードが設 定されているときに、撮影指令に応答して地球が後と に、被な体像を表しず面像データを得、得られた画像デ ータを、あらかとめ定められた順がでかっあらかとめ定 かられた記憶頭域に記憶し、記憶する領域が無くなった。 とさには数質体の機像を禁止し、記述符合に応答 憶された画像データを記録媒体に記録することを特徴と する

【0011】新1の発明によるとエンドレス撮影モード が設定されているときには、振響が行なれれると撮影に よって得られた画像データがあらかじめ定められた個子 でかつあらかじめ定められた思性情報に記憶される。正 他する領域が無くなったときには最も古く記憶された画 像データが消失され、消去された画像データが記憶され ていた領域に新たな画像データが記憶される。エンドレ 大撮影モートが設定されているときには記憶領域が無く なっても撮影を執行でき、シャッタ・チャンスを達すこ とも未然に防止できる。一旦記憶された画像データのう ち所図の画像データのう

【0012】またリミテッド挑影モードが設定されているときに影響が行るかれても撮影によって得られて画にデータがあらかじめ定められて記憶ですからかじめ定められた記憶領域に記憶される。記憶する領域が無くなったときには撮影が禁止される。記憶する領域が無くなら推影を下禁止されるので、画像データを記録媒体に記録する前に画像データを消去することがなく、重要な画像データの消去を未述に助けできる。

【0013】記憶された画像データによって表わされる 被写体像を表示し、表示された被写体像を選択し、選択 された被写体像を表わす画像データを記録媒体に記録す ることが好ましい。

【0014】撮影によって得られた画像データにより表 わされる被写体像を確認できるので、必要な画像データ と不要な画像データを区別でき、必要な画像データのみ を記録媒体に記録できる。

【0015】上記において好ましくは、記憶された画像 データによって表わされる被写体像の縮小画像を生成 し、生成された縮小画像を表示する。

【0016】表示画像は縮小されているので、1画面上 に多くの画像を表示できる。したがって必要な被写体像 と不要な被写体像とを容易に区別できる。

【〇〇17】第2の発明の電子スチル・カメラは、1 駒 の撮影ごとに需出量を変えて、あらかじめ定められた機 数の駒積の放写体を連結機像し、被写体像を表すす画像 データを出力する樹像手段、上記掛像手段から出力され た複翅側の画像データを記憶する記憶手段、彼写体像に がけるかなくを一部を顔返の開座を設定する可能変数 手段、上記記憶手段に記憶された画像データによって表 わされる被写体像のうち、上記明度設定手段により設定 された明度に近い明度を上記領域に対応する領域にもの 被写体像を決定する被写体像決定手段、および上記被写 体像決定手段により決定された被写体像を表わす画像デ 一夕を上記記憶手段から流出し、記録は体に記録する記 録手段を優プでいることを着像とする。

【0018】第2の売明の電下スチル・カメラの制御方法は、被写体像における少なくとも一部の領域の明度を 設定し、1瞬の最終ごとに選出量を変えて、あらかじめ 定められた明数の被写体を損像し、被写体像を表わす画 傷データを得、得られた複数例の被写体像の画像データ を記憶し、記憶された画像データによって表とれる被 写体像のうち設定された明度に近い明度を上記領域に対 むする領域にもつ被写体像を決定し、決定された被写体 優を表わす画像データを影響機能に記録する。

【0019】第2の発明によると、撮影者によって被写 体像として得たい明度が設定される。この明度の設定は 被写体像の一部の領域であってもよいし、全部の領域で あってもよい、被写体は1場の程影ごとに露出量を変え で複数解、撮影される、撮影によって被写体を表わす画 像デークが得られ、これらの画像データによって表わさ もるも質体像のうち、撮影者によって設定されび明度に もっとも近い頭度を上記解放と対応する解析とつ被写 体像が選択されて記録媒体に記録される。第2の発明に よると撮影者が所望する明るさの被写体像が得られるよ うになる。

【0020】露出量の変化はたとえば、シャッタ速度または絞りの変化によって行なわれる。

【0021】第3の発明の電子スチル・カメラは、1% の撮影ごとにフォーカス・レンズの位置を変えて、あら かとめ定められた複数の晩飯の彼写体を撮像し、披写体 像を表わず画像データを出力する場像手段、上記量像手 段、上記記憶手段に記憶された画像データを記せる記憶手 段、上記記憶手段に記憶された画像データによって表わ される故写体像のうち、もっとも合焦している被写体像 を決定する被字像像次手段、および上記物作像決定 手段により決定された被写体像を表わす画像データを上 記記憶手段から読出し、記録媒体に記録する記録手段を 備えていることを特徴とする

【0022】第3の発明の電子スチル・カメラの制御方法は、1期の撮影ごとにフォーカス・レンズの位置を変えて、あらかじめたからかられた複数の胸数の被写体を最像し、被写体像を表わす画像データを記憶し、記憶された画像データによって表わされる被写体像のうちらっとも合焦している被写体像を表わす画像データを記録媒体に記録することを特徴とする。

【0023】第3の発明によると、被写体は1駒の撮影 ごとにフォーカス・レンズの位置を変えて複数駒、撮影 される。撮影によって被写体を表わす画像データが得ら れ、これんの画像データによって表わされる被写体像の うちもっとも合焦している被写体像が選択されて記録媒 体に記録される。第3の発明によると詳細なフォーカシ ングを行なおすとも合無画像が得られる。

【〇〇24】第4の売明の電子スチル・カメラは、ズー ム・レンズを備え、1階の個形がことにズーム量を変えて あらかじめ定かられた複数の開数の被写体を提携し、被 写体像を表わず面像データを出力する程像手段。「記提 優手段から出力される複数卵の面像データをすべて記憶 する記憶手段、上記記憶手段と記憶された画像データに よって表わされる被写体像を表示する表示手段、上記表 デ手段に表示された被写体像のうち所望の大きさをもつ 被写体像を選択する選択手段、および「記選択手段によ り選供された練写体像が表示する記録手段を備えてい ることを特徴とする。

【〇〇25】第4の発明の電子スチル・カシの制態方法は、ボーム・レンズを備えた景像手段メ用い、 1 別の 撮影ととに上記ズーム・レンズのズーム量を変えてあら かじめ定められた複数の胸敷の被写体を排像し、被写体 像を表わす画像データを滑、得られた複数駒の被写体像 の画像データを記憶し、記憶された複数駒の被写体像 表わされる被写体像をすべて表示し、表示された被写体 像のうち所望の大きさをもつ被写体像を選択し、選択さ れた被写体像を表わす画像データを記録媒体に記録する こを替敬となった。

【〇〇2合】第4の発明によると、放客体は1 駒の機影 ごとにズーム・レンズのズーム量を変えて複数駒、撮影 される、撮影によって被写体を表わず両像デークを得ら れ、 順級データによって表わされる被写体像が提示され る。表示される被写体像を表わず面像データが連邦線体 に記録される。第4の発明によると所望の大きさをもつ 被写体像を得れる。

【0027】記憶された画像データによって表わされる 画像の縮小画像を生成し、生成した縮小画像を表示する ことが好ましい。

【0028】表示画像が縮小されているので、1画面上 に多くの画像を表示でき、所望の画像を比較的容易に区 別できる。

【〇〇22)第5の発明の電子スチル・カメラは、1 時 の機影ごとに絞り値を変えることにより露出量を変え て、あちかじめ定められた複数の扇数の被写体を連続最 影し、被写体像を表わす画像データを出力する提像手 段、上記題像手段から出力される複数駒の画像データを 記憶する記憶手段、上記記怪手段に記憶された画像デー 夕によって表わされる被写体像のうち、明度に応じて複 数の領域に分ける領域分割手段、按写体像の明度を設定 する明度変更手段、上記記処分割手段によって分けられ た領域のうち。上記明度設定手段により設定された明度 に近い明度をもつ被写体の領域であって組合わせること により被写体像を構成する領域を決定する領域決定手 段、および上記領域決定手段により決定された各領域を 表わす画像データを上記記憶手段から認出し、記録媒体 に記録する記録制弾手段を備えていることを特徴とす

る。 【0030】第5の発明の電子スチル・カメラの制御方 法は、約5を備えた撮像手段を用い、1駒の撮影ごとに 上記板りの軟り値を変えることにより露出量を変えてあ らかじめ定められた複数の胸数の被写体を連載撮影し、

らかじか完かられた複数の映数の被写体を連続描終し、 被写体像を表わす画像データを得、得られた画像データ を記憶し、記憶された画像データによって表わされる被 写体像を、明度に応じて複数の領域に分割し、明度を設 定し、が耐された領域のうち。設定された明度に近い明 度をもつ被女任像の領域であて組合わせることにより 被写体像を構成する領域を決定し、決定された各領域を 表わず画像データを、記録媒体に記針することを特徴と する。

【0031】第5の発明によると、撮影者によって被す 体像として得たい明度が設定される。撮影は1階の撮影 ごとに露出量を変えて複数駒、撮影される。撮影によっ て複数駒の画像データが得られ、一旦記憶される。画像 データによって表わされる被写体振のうち、明度に応じ で複数の順線に分けられる。分けられた領域のうち設定 された明度に近い明度をもつ領域が、被写体像を構成す るように売ばされる。決定された領域の画像データが記 参媒体に置撃される。

【0032】明度に応じて領域が分けられ、撮影者によ り設定された明度をもつ領域から被写体像が構成される ので、領域ごとに明るさが非常に異なる場合であっても 所望の明るさをもつ被写体像が得られる。

【0033】第6の発明による電子スナル・カメラは、 別の翅影ごとにフォーカス・レンズの位置を変えて、 あらかじめ定められた複数の腕数の被写体を連続撮影 し、被写体像を表わす画像データを出力する提像手段、 上記提像手段から出力される複数腕の画像データを記憶 する記憶手段。上記記憶手段に記憶された確像データに よって表わされる被写体像のうち、各画像ごとに合無質 処と非合無領域とに分ける領域が割手段、上記領域分割 手段によって分けられた領域のうち、彼写体の領域であ で代遣合かせることにより被写体像を指成する合焦領域 を決定する領域決定手段。おりませ、記載決定手段により 沙定された各領域を表わす画像データを上記記憶手段 から読出し、記録媒体に記録する記録制御手段を備えて いることを特勢とする。

【0034】第6の発明による電子スチル・カメラの制御方法は、フォーカス・レンズの位置を変えてあらかじから定められた複数の勝数の被写体を連続撮影し、被写体像を表わず画像データを引機

し、記憶された斡帽データによって表わされて体保 を、金銭面域を半舎集領域とは分割し、分割されて研究 のうち、被写体像の領域であって組合わせることにより 被写体像を構成する合焦領域を決定し、決定された各領 域を表かす画像データを、記録媒体に記録することを特 彼とする。

【0035】第6の発明によると、機器は1額の機能と とにフォーカス・レンズの位置を変えて複数駒、機能さ れる、概器によって複数駒の面像デークが得られ、一旦 記憶される、画像データによって表わされる被写体像の うち、合焦鋼破と非合焦鋼線に分けられる。分けられた 物域のうち被写体像を精成する合無環域が決定される。 決定された領域の画像デークが記録媒体に記録される。 【0036】合焦鋼域と非合焦鋼域が決定される。 成立な体像が構成されるので、被写体像の中のすべ ての鋼板において合焦するようになる。

【0037】 【実施例の説明】

(1) 第1 実施例

(17 m) エスを配りの実施例を示すもので、電子スチル・カ メラ・システムの電気的構成を示すプロック図である。 (0038]電子スチル・カメラ・システムには、被写 体の撮影、放写体像の表示、該写体像を表わず面似テー タの配送などを制御するコンピューク要覆30が含まれて いとユーク装置30から出力される指令は、コン ビューク装置30とバス特読されているコントロール装置 20に与えられる。コントロール装置20からカメラ・ヘッド10に、コンピュータ装置30からの指常にもとづく振動 動御信号が与えられ被写体の指常にもとづく振動 制御信号が与えられ被写体の振動が行なれる。

【0039】被写体が撮影されると被写体像を表わすアナログ映像信号がカメラ・ヘッド10からコントロール装置20に与えられ、ディジシル画像データに変換され一旦記憶される。コントロール装置20に一旦記憶されたディジタル画像データは、コンピュータ装置40からの転送指令に転送される。

【0040】 カメラ・ヘッド10には、フォーカシングの ためのフォーカス・レンズ11、ズーミングのためのズー ム・レンズにむまび霧光劇時のための飲り13分合まれて いる。フォーカス・レンズ11、ズーム・レンズ12および 絞り13は、コネクタ23社よび19を介してコントロール装 第20から与えられる制御データにもとづいて駆動され る、フォーカス・モーク15、ズーム・モータ12および紋 りモータ17によって制御される。

【004】 フォーカス・レンズ11およびズーム・レンズ12によって被写体像が、CCD14の受光面上に結像する。被写体像を表わすアナログのRGB点順次信号がCCD14から出力され、コネクタ18および31を介してコントロール装置20のプロセス同路23に与えられる。

【0042】プロセス回路23にはアナログ/ディジタル

変換回路21步はび色分離回路22が含まれている。カメラ ・ヘッド10から与えられるアナログのRG B点順次信号 は、アナログ/ディジタル変換回路21においてディジタ ル画像データに変換されて色分解回路22に与えられる。 色分能回路22において、R、GおよびBの別幅の画像デ ータに分離されて出力される。

【0043】R、GおよびBの画像データは、メモリ同 雑26のルックアップ・テーブル26R、26Gおよび26Bに それぞれ手よられる。ルックアップ・テーブル26R、26 Gおよび26日は入力するR、GおよびBの画像データを ガンマ補に下さためのデータを記憶しているもので、ル ックアップ・テーブル26R、26Gおよび36BにR、Gお よびBの画像データが与えられることにより、ガンマ補 正されて出力される。

100441ルックアップ・テーブル26R、26Gおよび 26Bを格納したメモリ回路なから出力されるR、Gおよ びBの画像データはフレーム、メモリ28にようられる。 フレーム、メモリ28は複数駒分の画像データを記憶する ことができるメモリであり、この実施例ではフレーム・ メモリ28は高が分の画像データを記憶することができる。 ストレーム・メモリ28には、Rの画像データを記憶する フレーム・メモリ28R、Gの画像データを記憶するフレーム・メモリ28Bが含まれており、これらのフレーム メモリ28Bが含まれており、これらのフレーム メモリ28Bが含まれており、これらのフレーム メモリ28R、28Gおよび28Bによって1駒のすべての 画像データが記憶される。

【0045】コントロール装置20に含まれたCPU29は、バス接続されたコンピュータ装置40から与えられる 指令に応じて、フレーム・メモリ28に記憶された画像データの読出し、間引きながらの説出し、肉引きへッド 10における振影制御を行なう。

【0046】コンピュータ装置がは、CPU42によって 全体の動作が転居される、コンピュータ装置がには入力 装置もが含まれており、入力装置がほにおける指令がCP U42に与えられる。入力装置がには、キーボード、マウ スなどが含まれる。CPU42には記録媒体に記録する記 録装置も5が今付けされている。例えば、光磁気ディスク が記録媒体として用いられる。

【0047】またコンピュータ装置40には衝骸データによって表わされる被写体像などを表示するモニタ表示装置44が接続されている。このモニタ表示装置44、CPU42によって制御されるドライバ3により駆動される。コンピュータ装置40はSCSIコントローラ41によってコントロール装置20とバス接続されている。

【0048】図2は、コンピュータ装置和に接続されているモニタ44の表示画面(この画面を基本画面という)の一例を示している。

【0049】モニタ表示装置44の表示画面におけるほぼ 上半分の領域はアレビュー画面表示領域60とされてい る。アレビュー画面表示領域60には8つの表示領域PR 1~PR8が設定されている。これらの表示領域PR1 ~PR8には、コントロール装置20に含まれるフレーム メモリ28に記憶された画像データによって表わされる 被写体像の縮小画像が表示される。

【0050】モニク表示装置44の表示画面におけるほぼ 下半分の領域は設定表示領域61とされている。設定表示 領域61は、入力機器46によって設定されたカメラ・ヘッ ド10による撮影条件を表示するものである。

【0052】後途のように(第2実施例)、電子スチル・カメラ・システムは、利用者が所盛の明るさを設定 し、設定した明るさを得る自動選択モードの設定が可能 である。このため設定表示領域がには自動選択モード表 示部71、R、GおよびBの明度を表示する明度表示部75 R、71GおよびFDR、スタート後り商素示部でならびに

数り値を促制端天本部73分まれている。
(0053) 設定表示領域がには、モード表示部746含まれている。モード表示部741は、エンドレス・モードまたはリテッド・モードのいずれのモードが設定されているかを示すものである。エンドレス・モードは、被写体を撮影しコントロール装置のフレーム・メモリ28に空メモリが無くなった場合において、患も古く証明された所ながデータを消せし、消去したメモリに撮影によって得られて新たなデータを消せし、消去したメモリに撮影によって得らました。
モードである。リミテッド・モードは、コントロール装置200つフレーム・メモリ28に記憶できるり得られた時数となったときは撮影を禁止するモードである。設定表示領域が11は、リミテッド・モードにおいて撮影する関数を表示がと含まれている。

(0054] さらに設定表示領域的には、単写が設定されていることを表示する単雄シャック表示部で、進写が設定されていることを表示する連続シャック表示部で、 設定されていることを表示する連続シャック表示部で、 およびコントロール装置20に含まれるフレーム・メモリ 窓に記憶されている画質データをコンピュータ装置40に 配送することを表示する能送表示部部が含まれている。 [0055] 図3はエンドレス・モードが設定されている ときに被写体の埋影を構造した場合の、コントロール 整置20に含まれるフレーム・メモリ28に記憶を表れている 画像データによって表わされる被写体像の様子を表わしている。

【0056】フレーム・メモリ28は、初期動作時におい てはすべて空メモリとされている。フレーム・メモリ28 は8駒の被写体像の画像データを記憶することができ、 撮影ごとに順次フレーム・メモリ28に記憶されていく。 1枚めのメモリには第1回めの提影により得られた被写 体像を表わす画像データが記憶され、2枚めのメモリに は第2回めの撮影により得られた被写体像を表わす画像 データが記憶される。このように8回の撮影が行なわれ ると、撮影に対応して、1枚めから8枚めのメモリに順 序よく記憶される。第8回めの撮影が終ると、フレーム メモリ28には空メモリが無くなる。すると、最も古い 撮影によって記憶された画像データ, この場合は1枚め のメモリに記憶された画像データが消去され、第9回め の撮影によって得られた画像データが1枚めのメモリに 記憶される。さらに撮影が続行されると、最も古い撮影 によって得られた画像データが順次消去され、消去され たメモリに、新たな撮影によって得られた画像データが 記憶されていく。このようにして、フレーム・メモリ28 に空メモリが無くなっても撮影が続行され、新たな撮影 によって得られた画像データはフレーム・メモリ28に記 憶されていく。

【0057】図4はリミテッド・モードが設定されているときに被写体の撮影を構返した場合の、コントロール 装置20に含まれるフレーム・メモリ28に記憶されている 両20に含まれるフレーム・メモリ28に記憶されている 両である。

【0058】リミテッド・モードにおいてもフレーム・メモリ38は、初期動作時においてはすべて空メモリとされている。フレーム・メモリ38は8時の被穿体像の画像データを記憶さることができ、提影ごとに順次フレーム・メモリ38に記憶されていく。1枚めのメモリには第1回めの撮影により得られた被写体像を表わず画像データが記憶される。となりように8回の撮影が行空かれると、提影に対応して、1枚めから8枚めのメモリに順序よく記憶される。第0かの撮影がから2枚かのメモリに順序よく記憶される。第8回の撮影が持つなれる。人といいないから8枚めのメモリに順序よく記憶される。第8年日か無髪が終ると、フレーム・メモリ38には空メモリが無くなる。すると撮影が禁止される。リミテッド・モードにおいては撮影によって得られた画像データを誤って消去して出まっとを断してきる。

【0059】図5は撮影によって、コントロール装置の のフレーム・メモリ28に一旦記憶された画像データによ って表わされる数写体像の部小画像がアレビュー画面表 示領域のに表示される様子を示している。アレビュー画 個表示領域のには、コントロール装置2000で1029の制 側のもとにフレーム・メモリ28に記憶されている画像デ ータが間別いて該出され、コンピュータ装置のに与えら れることによりフレーム・メモリ28に記憶されている画 んることによりフレーム・メモリ28に記憶されている画 像データによって表わされる画像の縮小画像が表示され

【0060】図5に示す例では、フレーム・メモリ28に 窓駒分の画像データがすべて記憶されており、空メモリ が無い状態である。フレーム・メモリ28に対象される第 1 校めのメモリに記憶されている画像データによって表 わされる画像の編小頭像が第1の表示演展とR1に表示 されている。同様にフレール、メモリ28に対象される 2 校めから第8 校めのメモリに記憶されている画像デー タによって表わされる画像の編小画像が第2から第8の 表示領域PR2~PR8 に表示されている。

【0061】図5に示す際においては、モード表示部70 の表示が、リミテッド・モードが設定されていることを 表わしており、(風丸即によって示されている)、これ以 上の撮影は禁止される。エンドレス・モードが設定され ると、截ら古く記憶された面像データが得去され接跡に よって得られた面像データが、画像データが得去された面像データ やによって表わされる面像の線小画像がプレビュー画面 表示領域のが似在する表示領域に表示される。

【0062】電子スチル・カメラ・システムの利用器 は、アレビュー画面表示領域的に表示された橋小画館データを見て所望の画像を選択し、選択した画像を表わす画像データのみを、フレール・メモリ処から読出しコンヒュータ装置いた感覚して選挙さるとができる。利用 着によって選択された画像は表示領域PR1~PR8の領域に無棒で示されている。図5に示す例では第2の表示領域PR2が開発されている。図5に示す例では第2の表示例数PR2が開発されている。面接を選択すると表わす無棒は、コンピュータ装置40の入力機器46に含まれるカーソル・キーを採作することにより移動し、所望の画像を選択するも。

【0063】電子スチル・カメラ・システムの利用者 が、無粋で所望の画像を選択し、入力機器やに含まれる カーソル・キーを用いて就送表示部78を設定し、入力機 器糸の実行キーを押すと、利用者によって選択された画 像を表わす画像データの説出し指令がコンピューク装置 めのこり収込から出力されコントロール装置20のCPU29にコン ピュータ装置がからの説出し指令に応答して、指令に応 た両像の画度データをフレーム・メモリ29から設出 し、コンピューク装置がに与えられ記録媒体に記録さ スーク装置が記録された。画像データにコンピ ユーク装置が記録された。

【0064】記録媒体に記録された画像データによって 表わされる画像以外に、所望の画像があれば遊択され、 フンヒュータ装置のからコントロール装置20に旋ば捨合 が与えられる。この転送指令に応答して画像データがコ ントロール装置20からコンピュータ装置がいちえられ記 録媒体に記録される。プレビュー画面表示領域が25所 の画像が表示されていなければ、コンピュータ装置20の画像が表示されていなければ、コンピュータ業型20の画像が表示されていなければ、コンピュータ業型20の画像が表示されていなければ、コンピュータ業型20の画像が表示されていなければ、コンピュータ業型20の 入力機器%から消去指令が入力され、コントロール装置 20のC P U29に与えられる。コントロール装置20のC P U29は消去指令を受けて、フレーム・メモリ28をクリア する。これにより、リミテッド・モードが設定されてい ても被写体の機像が可能となる。

【0065】図6および図7は、エンドレス・モードま たはリミテッド・モードが設定されているときのコント ロール装置20のC PU29の動作手順を示すフローチャー トである。

【0066】図6を参照して、コンピューク装置40においてエンドレス・モードが設定されているか、リミテッド・モードが設定されているかが判断される(ステップ 111)。エンドレス・モードが設定されていると、コンピューク装置40からの提挙指令の特機状態とされる(ステップ112)、アップ112)、

【0067】コンピュータ装置4から撮影指令があると (ステップ112でYES),カメラ・ヘッド10の撮影制即 を行なうとともに (ステップ113),フレーム・メモリ S&に空メモリがあるかどうかが判断される (ステップ11 4)。

【0068】フレーム・メモリ28に空メモリがあると (ステップ114でYES),撮影によって得られた画像データがあるかめ定められたメモリに記憶さん。(ステップ115)。フレーム・メモリ28に空メモリが無いと (ステップ114でNO)、フレーム・メモリ28に内蔵され たメモリのうち込も古く記憶された画像データが消まされてステップ116)。消去された画像データが消まされていたメモリに撮影によって得られた新たな画像データが記憶される「ステップ117)。

【0069】フレーム・メモリ次に記憶された画像デー 々は間別いて読出されコンピュータ装置かに与えられる (ステップ118)。これによりコンピュータ装置40のプ レビュー画画表示領域のに、フレーム・メモリ28に記憶 された画像データによって表わされる画像の縮小画像が 表示される。

【0070】電子スチル・カメラ・システムの利用者に よって、プレビュー画面表示領域のに表示された衛小画 像のうち所望の画像が選択され転送指令が与えられると (ステップ119でYES)、利用者により指定されて画像 を表わず画像データが、フレーム・メモリ23から設出さ れコンビュータ装置40に転送される (ステップ120))。 画像データはコンビュータ装置40の記録装置40に与えら れ記録解体に記録される。

【0071】リミテッド・モードが設定されていると、 図7を参照して、コンピュータ装置40からの撮影指令の 待機状態とされる(ステップ121)。

【0072】コンピュータ装置10から撮影指令があると (ステップ121 でYES),フレーム・メモリ28に空メモ リがあるかどうかが判断される(ステップ122)。

【0073】フレーム・メモリに空メモリが無いと(ス

テップ122 でNO), 撮終は禁止される(ステップ125)。これによりフレーム・メモリ28に一旦記憶された 画像データを誤って消去してしまうことが防止される (ステップ125)。

【0074】フレーム・メモリに空メモリがあると(ステップ122でWES),カメラ・ヘッド10の撮影制御が行なわれ被写体の撮影が行なかれて、ステップ123)。 撮影によって得られた画像データは、あらかじめ定められたメモリに記憶される(ステップ124)。

【0075】フレーム・メモリ28に記憶された画像デー 外は調引いて流出されコンピュータ装置40に早らられる (ステップ126)。これによりコンピュータ装置40のプレビュー画面表示削壊00に、フレーム・メモリ28に記憶 された画像データによって表わされる画像の縮小画像が 表示される。

【0076】電子スチル・カスラ・システムの利用者に よって、プレビュー画面表示領域のに表示された縮小画 優のうち所望の画像が選択され転送指令が与えられると (ステップ127でYES)、利用者によって指定された画 像を表わず画像データが、プレーム・メモリ3から読む されコンビュータ装置40に転送される(ステップ12

8)。画像データはコンピュータ装置40の記録装置40に 与えられ記録媒体に記録される。

【0077】(2) 第2実施例

図1に示す電子スチル・カメラ・システムは、利用者 が、所望の明るさを設定することにより設定した所望の 明るさの被写体像を得る、自動選択モードの設定が可能 である。

【0078】図8は、自動選択モードが設定されている ときの、コンピュータ装置4のモニタ4の表示両面の一 例を示している。図9は、自動選択モードが設定される ときの、コントロール装置20に含まれるCPU29の処理 手順を示すフローチャートである。

【0079】コンビュータ製売40の入力機器系に含まれるカーソル・キーが操作され自動選択表示部7が表示され、入力機器60実行キーが押されると自動選択表一が設定される(ステップ131)。つづいて面像として得たい所望の明度が入力される(ステップ132)。この明度の入力は入力機器がに含まれるドン・キーを用いて設定明度表示第71R、71Gおよび71Bの表示を変えることにより、R、Gおよび Bとに行なうことができる。たとは面像の工程をクサリ協が100、G成分の平均値が100、B成分の平均値が100、日成分の平均値が100、B成分の平均値が100、日成分の平均値が100、B成分の平均値が100、日成分の平均値が100、B成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日成分の平均値が100、日本の可能である。

【0080】さらに、スタート絞り値表示部72および絞 り値変化間隔表示部73の表示が、入力機器46により設定 される(ステップ133)。

【0081】ステップ131,132 および133 の設定が終 了すると、入力機器46によりカーソルは連続シャッタ表 示部77に移動され実行キーが押される。これにより自動 選択撮影指令がCPU29に与えられる(ステップ134

)。
【0082】自動選択撮影指令がコンピュータ装置 40からコントロール装置 20のCP U29に与えられると、スタート終り 量米示部72に表示されている数り 値となるようにカメラ・ペッド10の後り13分割的費制される。つづいて1 場の撮影ごとに、絞り 値変化 間隔表示部73に表示されている 間隔で減り 値が閉じられて 遺影が行きたれたる (ステップ155)、フレーム、メモリン&に 記事間を決験数だけ

連続して撮影が繰返される。

- 【0083】振彩によって得られた画像データはフレーム・メモリ28に販次記憶されていく(ステップ136)。 フレーム・メモリ28に配きたた面像データは原門いて 説出されコンピュータ装置40のモニタ44に与えられ、フ レーム・メモリ28に記憶された画像データによって表わ される画像の縮小画像がプレビュー画画表示削減60に表 示される (ステップ137)。
- 【0084】一方、フレーム・メモリ28に記憶されている画像データによって表わされる画像の平均明度が、
- R、GおよびBごとに算出される(ステップ138)。 明 度の設定が毎写体像の一部の前域である場合は、その一 部の前域で対象した領域におら明度がR、GおよびB ごとに算出される。フレーム・メモリ28に記憶されてい る画像データにより表わされる画像のうち設定明度表示 が718、7163よび718に対いて設定された明度に最も 近い明度をもつ画像が選択される(ステップ139)。 明 度の設定が毎写体像の一部の前域である場合は、その一 窓の領域に対象した領域におら明度をもの画像が選択 される。選択された画像の縮小画像に枠表示が行なわれ る。これにより利用名はどの明るさの画像が選択された かどうかを環境することができる。
- 【0085】つづいて、カーソルが何込美未満部に移動され、実行キーが押されたかどうかが判断される。実行 キーが押される(ステップ140でYES),自動発置代された画像を表わす画像データがフレーム・メモリから読出されコンピュータ装置40に与えられる(ステップ143)。画像データは記録装置45によって記録媒体に記録される。
- 【0086】自動競視された画像が感恩の画像でなけれ ば、他の画像を選択するかどうかが判断される (ステッ フ141)。他の画像を選択する場合には、カーソル・キー によってプレビュー表示領域のの無特が所望の縮小画 像に移動され、かつ転送表示部がにカーソルが移動さ れ、実行キーが押される。これにより新たに選択された 画像を表わず画像データがプレーム・メモリ28から説出 されコンピュータ装置40に転送される (ステップ143
- ・ 【0087】撮影によって得られた画像データによって 表わされる画像の中に所望の画像が含まれていないと入

力機器46の消去キーが押され、フレーム・メモリ28に記憶された画像データは消去される。

【0088】撮影ごとに絞り値を変えて撮影し、所望の 明るさの画像を得るようにしているが、撮影ごとにフォ ーカス量またはズーム量を変えて撮影し、所望の合焦し ている画像または大きさの画像を得るようにしてもよ

【0089】(3) 第3実統例

原内の部分と限外の部分など、被写体に鳴い部分と明る い部分とが含まれている場合。暗い部分に報出を合わせ ると明るい部分が質白くなるいわゆる日とびが起き、明 るい部分に露出を合わせると鳴い部分が真黒くなるいわ ゆる黒っぱか想きる。図1に示す電子スナル・カメラ システムでは、同じ被写体を記せ変えて複数時間 し、適正な明るさに撮影された被写体の部分を合成して 全体として適正で明るさもの画限を得る、露出合成モートの変数が同能である。

【0090】図IOは、霧出合板モードの設定時における。コンビュー今葉型のモニク表示最近40条天画面の一例を示している。図11は、コンビュータ装置めにおいてモニク表示装置44の総出合成設定画面の一般で示している。図12は露出合成モードにおける。コントロール鉄の2000 PU29の処理手順を示すフローチャートである。

【0091】露出合成モードにおける撮影を行なう場合 まず、コンピュータ装置40のモニタ表示装置44の画面上 に、図11に示す合成設定画面が表示される。合成設定画 面は、コンピュータ装置40の入力機器46から合成設定画 面表示指令が与えられることより表示制御される。

【0092】合股設定画面には、袰出合成表示領域のと フォーカス合成表示領域のとが含まれている。露出合成 表示領域のが配出ら成モードにおける設定状況ま示す。 る領域であり、フォーカス合成表示領域のが後述するフォーカス合成モードにおける設定状況を表示する領域である。 ある。

[0093] 常出台成表示頑疑めには、部出合成モード が現在されていることを表わず部出合成モード表示部 2、能光量を変えるため取り値を変えていくときの最初 の校り値を表示するスタート校り値表示部3、板り値を 変化させる開稿を表示する解数を表示する校変表示部4、蓋 光量を変えて提影する解数を表示する校変表示部5。 億として得たい明るさを表示する適宜明度表示部6が含まれている。

【0094】フォーカス合成表示領域がには、フォーカ ス合成モードが設定されていることを表わすフォーカス の成表示部別、フォーカス量を変えるためフォーカス・ レンズ11の位置を変えていくときの最初のフォーカス・ レンズ11の位置を表わすスタート・フォーカス値表示部 92、フォーカス・レンズ11の動く間間を表示するフォー カス量を低間隔表示部93とはアフォーカス量を変えて扱 影する解放を表示する枚数表示認めが含まれている。 【0095】図12を参照して鑑出合成モードにおける撮影を行なうときはモニタ表示漫画が且た合成産ードに設定画面が表示され露出合成モードが設定される。入力機器ものカーツル・キーが場件され、スタート紋り値表示器3。級の強変化開展を示部34、枚数表示器5適正型現ま表示器36。適工明度がそれぞれ設定される(ステップ151)。 【0096】設定が終了すると図10に示すま本画面に戻される。カーツルが締むった、フター大のでででである。カールが連続シャック表示窓可に単衡的に対象が推断をといまり入力機器をからコンピュータ装置がに進齢指令が与えられ、コンピュータ装置がに進齢指令が与えられ、コンピュータ装置がに進齢指令が与えられ、コンピュータ装置がに進齢指令が与えられ、コンピュータ装置がに進齢指令が与えられ、コンピュータ装置がに進齢指令が与えられ、コンピュータ装置がに進齢指令が与えられ、コンピュータ装置がに進齢指令が与えられ、コンピュータ装置がに進齢指令が与えられ、コンピュータ装置がに進齢指令が与えられ、コンピュータ装置がに進齢指令が与えられ、コンピュータ装置がは一般を発展しています。

からコントロール装置20に与えられる(ステップ152)。コントロール装置20のCPU20に関影指令が与よ られると、スタート校り健長市総別に表示された校り値 となるように校り13が制御され、絞り値変化間隔表示部 84に表示された絞り値の間隔で、かつ枚数差示部Sに表 示された数の刷がカメラ・ヘッド10によって撮影される (ステップ153)。

【0097】撮影によって得られた画像デークは順次フレーム・メモリ28に与えられ、記録されていく(ステップ154)。フレーム・メモリ28に記憶された画像データは読み出され、エッジ検出処理が行なれた画像データによって表わされる画像のうち明るい領域と暗い領域とに分けられた人物変の画像の画像データはコンヒュータ数(340に転送され、縮小画像がアレビュー画画表示領域のに表示される。この様子が図のに示されている。図10においては室内画像領域に20時時が1940であり、ハッチングが密なほど明られており。ハッチングが密なほど明らい部分であり、ハッチングが密なほど明らい部分であり、ハッチングが密なほど明らい部分であり。ハッチングが密なほど明らい場合がであり。

【0098】明るい領域と暗い領域とに分けた画像のうち、合成設定画面に表示された適正明度にもっとも近い 領域であって組合わせることにより1枚の画像となる領 領域が、明るい領域と暗い領域とからそれぞれ選択される (ステップ156)。

【0099】選択されると、1つの画像となるように明 るい領域と暗い領域とが合成される(ステップ157)。 この合成画像を表わず画像データがコントロール装置20 からコンピュータ装置40に転送される(ステップ158

【0100】合成画像を表わず画像データがコンピュー 今装置40に転送されると、図11に示すようにモニタ表示 装置41は合成設定画面とされモニタ表示装置40両画の ほぼ下半分の領域に合成画像100が表示される。この合 成画像1001 2歳10を表わず領域202 と屋外を表わず領域 101 とから構成されているが、いずれの領域においても 利用名により設定された適正明度をもつものとなっている。

【0101】したがって、明るい部分と暗い部分とを含

む被写体を撮影した場合であっても、いわゆる白とびや 黒つぶれを防止して適正な明るさをもつ画像が得られ る。

【0102】(4) 第4実施例

被写体の中に近くの物体と遠くの物体とがあると、近く の物体に焦点を含わせると遠くの物体の焦点が合わず。 遠くの物体に無点を含わせるとり返くの物体の焦点が合わず。 遠くの物体に振えらわせるという物体と違くの物体 とがあるときは、両方の物体ともに焦点を含わせること はできない。図1に示す電子スチル・カメラ・システム では被写体の中に近くの物体と遠くの物体とがある場合 であっても両方の物体ともに焦点が合った画像を得るこ とができる。フォーカス合成モードの設定が可能であ る。

【0103】図3は、フォーカス合成モードの設定時に おける、コンピュータ装置40のモニタ44の表示画面の一 例を示している。図14はコンピュータ装置がたおいてモ ニタ44のフォーカス合成表定画面の一例を示している。 図15はフォーカス合成モードにおける、コントロール装 置のCPU2の処理手順を示すフローチャートであ る。

【0104】図15を参照して、露出合成モードにおける 撮影を存かうとをはモニタ東元装置41上に図44に示す合 成設作画面が表示されフォーカス合成モードが設定され る。入力機器46のカーソル・キーが接件され、スタート ・フォーカス値表示部92、フォーカス変化開隔表示部9 4、および牧数表示部94、カーカス変化開局および、撮影枚 数がそれぞれ設定される(ステップ161)。

【0105】設定が終了すると被写体の中のうち最も遠 い位置に存在する物体にピントが合うようにカメラ・へ ッド10のフォーカス・レンズ11が制御される(ステップ 162)。

【0106】フォーカス・レンズ11の制御が終了すると 図318に示す基本画面に戻される。カーソルが連続シャッ タ表示部でに移動され、実庁キーが埋されることにより 入力機器46からコンビューク装置40からコントロール装置200年入 れ、コンビューク装置40からコントロール装置200年 DU 29に提影指令が与えられると、フォーカス変化間隔表示 部93に表示された推進の間隔で、かつ枚数表示部列に表 示された数の場がカメラ・ヘッド10によって撮影される (ステップ164)。

【0107】機製によって得られた面像データは開次フレーム・メモリ28に与えられ、記録されていく (ステッ プ165)、フレーム・メモリ28に記憶された面像データ は読み出され、コンピュータ装置がに転送されフレーム ・メモリ28に記憶された面像データによって表わされる 両機の縮小両像がアレビュー両面に表示される (ステッ プ166)。この様子が図3に示されている。図3におい

- て、被写体像のうち物体の合焦の程度がハッチングの疎 密で表わされている。図13において合焦しているほどハ ッチングは密となり、ピントがはけるほどハッチングは 確となる。
- 【0108】またフレーム・メモリ28に記憶された画像 データによって表わざれる画像のうち合焦部が存在す る被写体像が選択される(ステップ167)。選択された 被写体像のうち合焦部分が抽出されるように画像データ が抽出される(ステップ168)。
- 【0109】抽出された面像データによって表わされる 面像から1枚の画像が合成される(ステップ169)。こ の合成画像を現わず画像データがコントロール装置20か らコンピューダ装置40に転送される(ステップ170)。 【0110]合成画像を表わず画像データがコンピュー 夕装置40に転送されると、モニタ444合成波炎画面とさ れモニタ44の画面の4ほぼ平半分の領域に合産画像100が 表示される。この合成画像100は、合成画像の中に存在 する物体103 および104 のいずれらが合焦しているもの

【図面の簡単な説明】

となる。

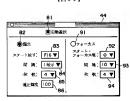
- 【図1】電子スチル・カメラ・システムの電気的構成を 示すブロック図である。
- 【図2】コンピュータ装置に接続されるモニタ表示装置 の表示画面の一例を示している。
- の表示画画の一例を示している。 【図3】 エンドレス・モードが設定された場合の撮影と
- フレーム・メモリの記憶内容の関係を示している。 【図4】リミテッド・モードが設定された場合の撮影と フレーム・メモリの記憶内容との関係を示している。
- 【図5】 コンピュータ装置に接続されるモニタ表示装置

- の表示画面の一例を示している。
- 【図6】エンドレス・モードの処理手順を示すフローチャートである。
- 【図7】リミテッド・モードの処理手順を示すフローチャートである。
- 【図8】コンピュータ装置に接続されるモニタ表示装置 の表示画面の一例を示している。
- 【図9】自動選択モードの処理手順を示すフローチャー トである。
- 【図10】コンピュータ装置に接続されるモニタ表示装置の表示画面の一例を示している。
- 【図11】コンピュータ装置に接続されるモニタ表示装 置に表示される合成設定画面を示している。
- 【図12】露出合成モードの処理手順を示すフローチャートである。
- 【図13】コンピュータ装置に接続されるモニタ表示装置の表示画面の一例を示している。
- 【図14】コンピュータ装置に接続されるモニタ表示装置に表示される合成設定画面を示している。
- 【図15】フォーカス合成モードの処理手順を示すフローチャートである。

【符合の説明】

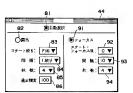
- 10 カメラ・ヘッド (振像手段)
- 20 コントロール装置
- 28 フレーム・メモリ (記憶手段)
- 29 CPU (エンドレス撮影モード制御手段, リミテッド撮影モード制御手段, 記録制御手段)
- 40 コンピュータ装置
- 46 入力機器

[図11]

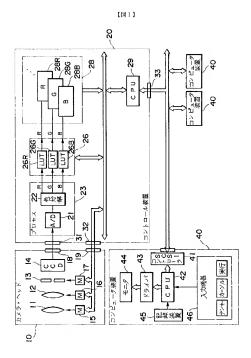


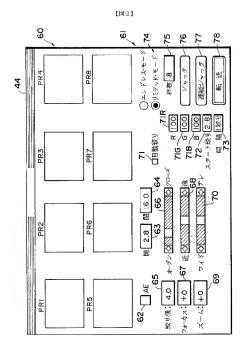


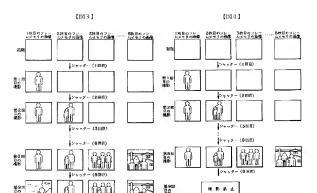
【図14】

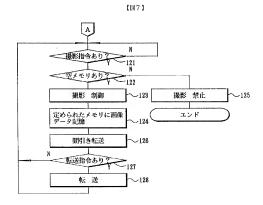


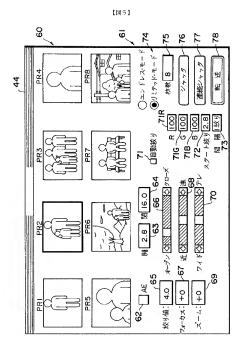


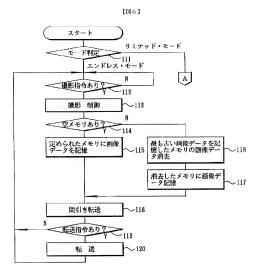




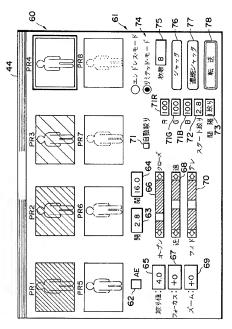




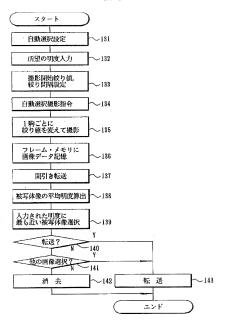




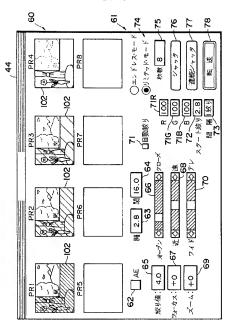
[図8]

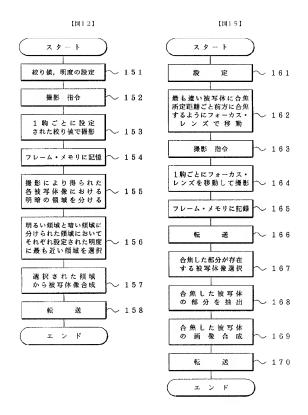


【図9】



【図10】





【図13】

